



葛巻町長 鈴木 重男

あけましておめでとうござい
ます。すがすがしい令和8
年の新春を晴れやかに迎えら
れましたことを、心よりお慶
び申し上げます。皆さまにと
りまして、この一年が希望に
満ち、健康で幸せな年となり
ますよう、心よりお祈り申し
上げます。

また、日頃は町が進める各
種事業の遂行に、町民の皆さ
まからの特段のご理解と温か
いご支援、ご協力をいただき
ておりますこと、心から深く
感謝申し上げます。引き続き
本年もどうぞよろしくお願
い申し上げます。

新春にあたり、皆さまはど
のような初夢をご覧になりま
したか。古くから、初夢に見
ると縁起が良いとされるのは、
「一富士、二鷹、三茄子」で
す。「富士」は日本一高い山
であることから「出世」や「目

標達成」が、「鷹」は賢く強
い鳥で、「高い」に通じるこ
とから「運気上昇」や「立身
出世」が、「茄子」は「成す
物事を成し遂げる」に通じる
ことから「成功」や「子孫繁
栄」がかなうとされています。
私は、町政において「夢し
か実現するものはない」とい
う言葉を胸に、さまざまな事
業の実現に果敢に挑戦してま
いりました。こうした夢に託
した「成し遂げたい」という
強い思いが、未来を切り拓く
原動力となってきたと考えて
います。

北・北道路の実現へ

今、町が実現を目指す大き
な夢の一つが、三陸沿岸道路
と東北自動車道とを結ぶ高規
格道路である「北岩手・北三
陸横断道路（通称・北・北道
路）」の整備です。北・北道
路は、令和3年に岩手県が策
定した岩手県新広域道路交通
ビジョンおよび岩手県新広域
道路交通計画において「構
想路線」として位置付けられ
令和4年度からは、県による
調査業務が実施されています。
また、昨年には、整備におけ
る優先区間として「小屋瀬く

茶屋場」間が設定されたこと
ろであり、具体的な事業化に
向けた詳細な調査に着手しま
した。
“一年の計は元旦にあり”
という言葉がありますが、年
頭にあたり思いを新たにし、
関係機関と連携を密にしなが
ら、地域の生活と経済を支え
命を守る基幹道路として、早
期整備に向けた取り組みを進
めてまいりますので、町民の
皆さまのご理解とご支援をよ
ろしくお願いいたします。

まちの新たな拠点が完成

昨年は、昭和30年に旧葛巻
町、江刈村、田部村の1町2
村が合併し、現在の葛巻町と
なっており、70周年の節目の年
であり、「夢をつないで70年」
新たななはじまりのメイン
テーマのもと、記念式典を挙
行したほか、さまざまな記念
イベントや企画を開催し、町
の70年の歴史を振り返ると
ともに、これからの新たなま
ちづくりに向けた、町の一体感
を醸成するための取り組みを
行いました。
また、昨年は、平成30年か
ら進めてまいりました「複
合庁舎くずまゝる」の全施

まいります。

持続可能な社会構造を

現在、当町の最も重要な課
題は人口減少であると考えて
います。日本の総人口が減少
している中において、東京圏
への人口一極集中の流れには
依然歯止めがかからず、地
方においては、多くの地域に
おいて人口減少が進んでおり
特に、山村地域においてそ
の傾向が顕著になっていま
す。国による「地方創生」の取
組みが2.0にアップデート
されたことを受け、町として

もこれまで以上に施策の推進
を図り、人口の減少を緩やか
にするための対策と、人口が
減少しても持続可能な社会構
造を構築するための対策を両
面から講ずること、葛巻町
で暮らし続けたいと思ってい
る町民の皆さんが、安心して
住み続けられるまちづくりを
強化してまいりますので、町
民の皆さまからのご支援とご
協力をお願いいたします。

さらなる一步を踏み出す

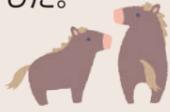
さて、令和8年の干支は
「午」です。馬は、古来より

人々の生活に深く関わり、農
耕、運搬に欠かせない存在
として、私たちの暮らしを支
えてきました。その姿は、た
くましい生命力、旺盛な活気、
そして何よりも前に向かって
力強く駆け抜ける「飛躍」の
象徴とされています。この
「午年」の活気に満ちた力強
いイメージにあやかり、町の
持つ力を最大限に発揮し、さ
まざまな分野で大きく飛躍す
るとともに、馬が荒野を駆け
抜けるように力強く駆け出す、
そのような年にしてまいりた

いと考えております。そして、
町のこれまでの取り組みをさ
らに一步前進させ、「山村の
モデルとなる光り輝くまちづ
くり」に果敢に挑戦し、町民
の皆さまが安心して生活がで
きる豊かなまちづくりを実現
してまいります。
結びに、年頭にあたりまし
て、皆さまのご健康とご多幸
をお祈り申し上げますととも
に、本年もなお一層のご支援
とご協力を賜りますことをご
祈念いたします。ごあいさ
つといたします。

令和8年は午年

令和8年、6年生になる子どもたちに
今年頑張りたいことを聞きました。



先頭に立てる最高学年に

下級生に優しく接したい
です。また、自分ができて
いない部分を直して、教えて
あげられるようにしたい
です。最高学年として、委員
会やクラブ活動などさまざ
まな場面で、先頭に立て
るように頑張ります。



西村 結菜 さん
(葛巻小5年)

家の手伝いも頑張りたい

苦手な算数と跳び箱を特
に頑張りたいです。苦手を
克服して、今度は下級生に
教えられようになりたい
です。家では、お手伝いも
頑張ります。今も妹のお世
話などしていますが、これ
からも続けていきたいです。



目黒 音色 さん
(小屋瀬小5年)

苦手を克服したい

勉強では算数を特に頑張
りたいです。今は苦手だけ
れど、これから中学校や将
来も使う教科なので、頑張
りたいと思います。体育
が得意で、マラソン大会な
どに出場しているので、こ
れからも頑張りたいです。



村上 杏那 さん
(江刈小5年)

難しい作品にも挑戦

勉強は難しくなるけれど、
身に付けられるように頑張
りたいです。計算が得意な
ので、これからは頑張ります。
また、絵を描くことや
折り紙を折るのが好きなの
で、難易度の高い作品にも
挑戦してみたいです。



栗村 陽菜 さん
(五日市小5年)

